

応募のきっかけは?

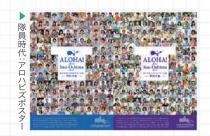
県内出身ですが、東京で約13年間グラ フィックデザイナーとして働いた後、大好き だったハワイで約1年半デザインやファッ ションに関わる仕事をして帰国しました。

帰国後、これまでの経験を生かし、ハワイ との歴史的つながりが深く、海や自然が美 しい周防大島で「起業したい」と思い、移住 相談に行った際、ちょうど協力隊の募集が あることを知り応募しました。

着任してみて、想像と違っていたことは ありましたか?

都会での働き方は分業が主流ですが、 地方は一人で何役もこなすことが多く、器

用でパワフルな方が多 いです。地方のほうが 経験値やスキルがはる かに上がるのではない かと思いました。



隊員時代の思い出を教えてください

着仟後すぐに、アロハシャツを着た周防大 島の皆さんの写真を掲載するPRポスターを 企画・制作しました。レイアウト的に126人の 写真が必要でしたので、最初はまだ人脈も少 なく途方に暮れそうになりました。でも、この 写真撮影をきっかけに、たくさんの人に知り 合え、笑顔あふれる126人126色の華やかで 楽しいポスターができあがり、島内外からご 好評いただきました。

翌年は、このポスターを映像に展開し、町の アロハキャンペーンPR動画として全国に発信 しました。移住前にやりたかったことと、任期 中に信念を持って積み重ねてきたことが一つ のカタチになり、多くの方に周防大島の魅力 を発信できたことがとても嬉しかったです。



現在、そしてこれからについて

着任当初からの「瀬戸内のハワイ 周防大島をPRしていき たい」という気持ちは変わらず、周防大島とハワイとのつながり をデザインしたお土産「アロハ大島グッズ」をメインに、オリジ ナルハワイアングッズを展開しています。

もっと多くの方に周防大島を知ってもらい、周防大島の 名前がブランド化していくように、デザインを通して周防大島 の魅力を発信し続けていきたいです。





協力隊を目指す人や後輩に伝えたいこと

まずはその場所に興味や好奇心を持つこと、そして何が したいのかを着任前にしっかり考えることが大事だと思い ます。私は「周防大島の魅力」と「やりたいことリスト」を紙に 書き出してビジョンを作りました。任期中は初心を忘れず、 ビジョンに向かって取り組んでいれば、卒業後に何をすべ

きか見えてくると思います。

仕事で疲れても、綺麗な海や 夕日など自然に癒されリセット できる島暮らしは、都会では味 わえない贅沢な時間を過ごせ ますね。



福田友美さん

協力隊として

|着 任 地| 周防大島町

|活動期間| 2016年5月~2018年4月

|活動内容| 「周防大島チャンネル」での番組制作等の 観光・情報発信に関する業務

▶ 現在の仕事

MAKANA DESIGN(マカナデザイン) 代表

|ホームページ|

https://makana-design.com https://makanadesign.theshop.jp/





お土産としても人気の「アロハ大島Tシャツ



福田さんのあゆみ

2015.12

周防大島へ 移住相談

2016,05

協力隊着任

2016.06

アロハキャンペーン ポスター

企画•制作

パーカーのデザイン

移住フェア等で着用

2017.07 ● アロハキャンペーン プロモーション動画 制作

2018,01 💿 起業準備開始

2018.04 💿 協力隊卒業・

